

「生き生きと児童の瞳輝き 笑顔あふれる学校づくり」

校長 松本 秀之

開校54年目を迎えた令和3年度。多くの先輩方や保護者・地域の皆様で築き上げてこられた志木第二小学校の素晴らしい伝統を受け継ぎ、確実な継承への責任をもって取り組んでまいります。

保護者・地域の皆様のおかれましては、これまでと同様、御理解・御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、令和3年度は、新1年生89名を迎え、全児童数507名、18学級でのスタートです。「生きる力」を育む教育活動に取り組んでまいります。

学校教育目標 進んで学ぶ子 心の豊かな子 体をきたえる子

目指す学校像

気持ち良いあいさつ溢れる志木二小

- ・組織力を高め、児童に生きる力をつける学校
- ・保護者、地域住民との連携を図り、地域とともにある学校

また、今年度ならでの取組も積極的に進めてまいります。

① 小中一貫教育の更なる推進

- ・高学年での教科担任制を実施します。
- ・小中一貫推進教員（中学校経験教員）が6年算数の授業を担当します。
- ・目指す学校像、子ども像を志木二中と統一します。

② GIGAスクール

- ・一人1台のタブレット（i p a d）を活用した授業を実施します。
- ・eラーニング（学研ニューコース学習システムの有効活用）を積極的に活用します。

③ 学校徴収金のキャッシュレス化

- ・給食費、教材費、校外学習費、PTA会費等の徴収を口座引き落としで行います。
- ・個別購入（辞書・習字・音楽・家庭科等）は、できる限り児童に現金を持参させることを避け、保護者に懇談会等のタイミングで持参いただくようにします。

瞳輝き笑顔あふれる児童を育てるため、チーム志木二小として全教職員一丸となり熱意と誠意をもって、全力で取り組んでまいります。そのためには、何よりも、ご家庭と学校が手を携えて、同じ歩調でお子様の教育にあたることが大切なことだと考えております。御理解と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。